



CHALLENGER

[挑戦者たち] ④



sobu tunnel

蘇武トンネル

3年2カ月の歳月をかけて、貫通した蘇武トンネルの建設工事。その裏には突然の異常湧水に果敢に挑み、土木屋の誇りをかけてぶつかった男たちがいた。

隔てられたふたつの町

久しぶりの休日、家族を乗せてマイカーを走らせる男がいた。彼が向かった先は、日高町と村岡町を結ぶ「国道482号・蘇武トンネル」。

そこは、自分のすべてをぶつけたトンネルであり、土木屋としての魂を注いだ場所であった。延長369メートルの長大トンネルが彼の視界に入る。その入口の先には、建設当時のあの大工事の様子が浮かんでいた。

蘇武岳(標高1074メートル)を主峰とする、但馬中央山脈。この南北方向に延びる山稜により、日高町と村岡町は隣同士と言いながら車で通行は難しく、近隣住民は1時間

以上を要して国道9号を迂回するほかなかった。

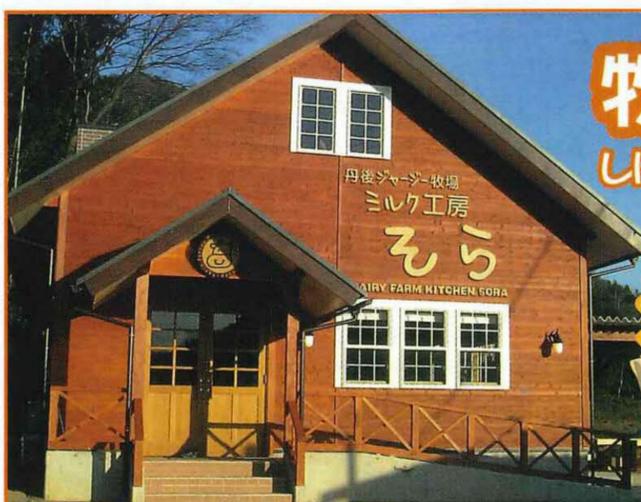
「ここにトンネルがあれば…」

但馬の東西を横切るこのトンネル建設は、近いようで遠いふたつの町の住民にとって、切なる願いだった。

そうした状況の中で始まった、蘇武トンネル建設工事。完成すれば、一般国道としては日本一長いトンネル(着工当時)となる。当然、難工事が予想されることは、誰の目から見ても明らかだった。

「本当にトンネルを通せるのか」この巨大な蘇武岳のふもとに、トンネル掘りのスペシャリストたちが呼び集められていた。

蘇武岳に挑む



牧場の中のミルク工房 OPEN

しほりたてのジャージー牛乳 新鮮・安全なチーズやソフトクリーム!

3月12日(金)オープン予定!!





ゴードチーズ モッツァレラチーズ ストリングチーズ

そら

丹後ジャージー牧場
ミルク工房

〒629-3441 京都府熊野郡久美浜町字神崎411
TEL&FAX:0772-83-1617
E-mailアドレス : mfhiraya@gold.ocn.ne.jp



「掘りにくい山だな」地質調査の結果を見た工事担当者の表情は険しかった。

そこには、硬い岩盤と軟らかい岩盤が入り交じった蘇武岳の複雑な地層が写っていた。度重なる地層の変化は、その都度、岩盤に合わせてドリル等を変える必要があり、トンネル工事において最もやっかいなことでされている。

さらに、トンネル幅の設計は11メートルと広く、工事の難易度は増していた。

それでも、そびえ立つ巨大な蘇武岳を目の当たりにして、土木屋としての血が騒いでいた。

「今まで培ってきた経験と最高の技術で思いきりぶつかってみよう」

現場には世界最高の重機を用意。そして、掘削作業には幾度も工事で苦楽をともにしてきた、最も信頼のおける協力会社に依頼した。

そして、平成9年10月に日高工区（2478メートル）、翌年には村岡工区（1214メートル）の掘削が始まり、プロジェクトは動き出す。

最初の難関

先に掘り始めた日高工区では、工事着手当初からある1つの不安があった。それは一番難しいとされる、

崩れやすい坑口（トンネルの入口）部分の掘削。そこには、うっそうとおおい茂る竹やぶが広がっていた。

「竹やぶのある坑口の工事は気を付けろ」その時ふと、先輩から伝え聞いた言葉が頭をよぎった。それは竹が生える場所は、地盤が緩いので慎重に工事を進めろという貴重な教えだった。先の読めないトンネル工事において、先輩たちから受け継いだ経験は何よりの財産だった。

こうして慎重を期して行われた坑口工事は、無事成功。その後の掘削作業も順調に進み、日高側では貫通までわずか400メートルを残すのみとなっていた。

作業員のラストスパートに拍車がかかる。「これで美味しいお酒が飲める」そんな会話がなされていた矢先、事件は起こった。それはあまりにも不意の出来事だった。

突然の湧水

平成11年8月17日、午後11時。掘削現場の最前線から宿舎に連絡が入った。

「現場が大変なことになっている」眠い目をこすりながらも、急な呼び出しに工事責任者は、「ただ事ではない」と感じていた。

掘削現場の作業員は、選り抜かれ

みんなの笑顔をささえたい。

補聴器無料相談会
お使いの補聴器をご持参下さい。
無料で調整いたします。

3/5
(金)

3/6
(土)



マリヤ医科興業株式会社
兵庫県豊岡市寿町10-10
TEL.0796-22-6155 定休日 日・祝

店頭にて福祉・介護レンタル・健康関連商品も多数取り揃えております。お気軽にご来店下さい。

蘇武トンネル



止めどなく流れ出る大量の湧水

たトンネル掘りのプロたち。今までどんなトラブルが起きてても自分たちで処理してきた。そんな彼らが今、助けを呼んでいる。

息を切らして現場に駆けつると、そこには今まで見たことのない光景が広がっていた。それは、止めどなく崩れ落ちる岩石だった。

もちろん、掘削中、岩盤が崩落するのは珍しいことではない。しかし、今までは数分も経てば治まっていた崩落が、その勢いを一向に止めようとしなない。

そして、1時間後、崩れだした岩盤から大量の鉄砲水が噴き出す。最悪の事態。20年以上トンネル工事に携わってきた現場のベテランたちも、今まで体験したことのない量の湧水だった。

1時間あたり150トンもの湧水を処理できる設備を整えて、万全の体制をとって臨んでいた今回の工事。徐々に増え続ける湧水に対して、300トン、400トンと処理機能力を上げて対処した。

ところが、滝のように流れ出るこの湧水を排水するには、もはやその限界を超えていた。

突如、牙を向いた自然の脅威に、ただ立ちすくむことしかできなくなった男たちがそこにいた。

奮い立つ土木屋魂

とどまることを知らない湧水の勢いにより、トンネル内は6メートルも土砂で埋まった。危険度を増した工事は、中断を余儀なくされる。それは土木屋として屈辱の結果だった。重苦しい空気が流れる中、現場所長が口を開いた。

「これは土木屋としてチャンスだ。こんな大量に湧水が発生した現場はめつたにない。この苦境を乗り切れば、自分たちのかけがえのない経験になる」

この言葉を聞いた全員がハッとした。眠りかけていた挑戦心が呼び起こされた。土木屋としての真価を試し絶好の機会。その時、土木屋たちの顔が再び、「よし、やってやろう」という表情に変わった。

大きな目標に向かって1つになった土木屋たちの心は、真っ直ぐ前だけを向いていた。

そして、半年後。何度となく繰り返された協議の末、異常湧水に立ち向かうための工法が決まった。「これならいける」と思える納得の工法で、再び強大な試練に挑むことになった土木屋たち。

その間も絶えずその牙を剥き続けていた異常湧水は、彼らの挑戦を

限定先着
5名様

魔法の壺よ!

住宅購入資金

1坪

クレバリーホーム

和田山店

今がお得!

フリーダイヤル
0120-355908 (さあゴーゴークレバへ)

朝来郡和田山町国道9号線沿いジャスコ前
[ホームページ] <http://www.h-fukui.co.jp/cleverly.htm>
E-mail cleverly@h-fukui.co.jp

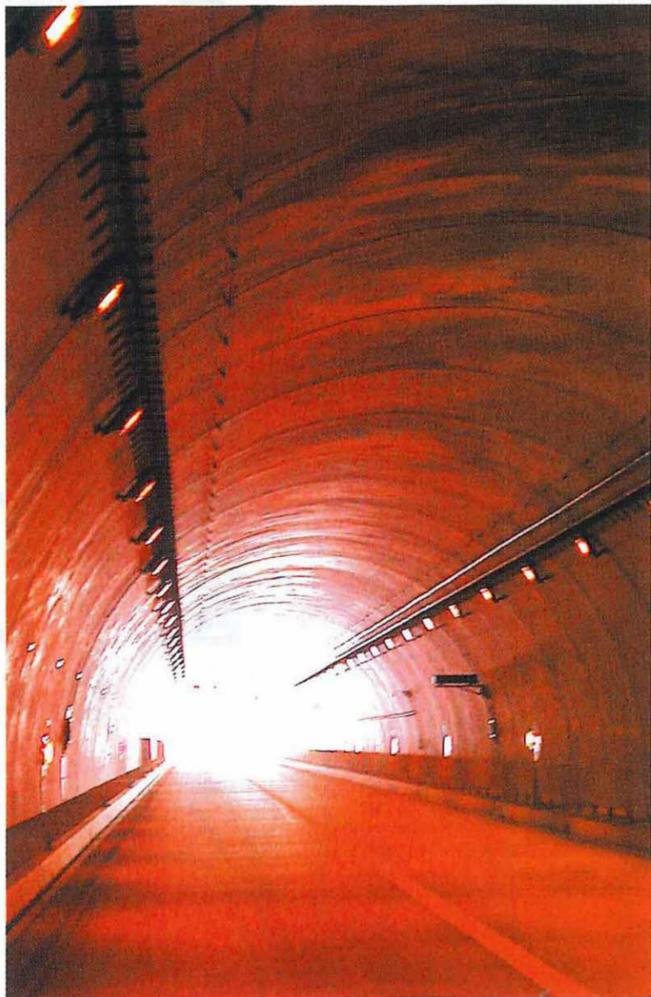
※詳細は電話かメールにてお問い合わせください

この回馬の情報誌 T2(ティーツー)を
ご提示ください

外壁コンクリートを固めるための型枠を入れている様子



延長3,692メートルは有料道路を除くと県内で最も長い



貫通を祝う、「蘇武トンネル」を掘った男たち



吹き込んだ風

手ぐすね引いて待っていた。

キツイ・キタナイ・キケン。トンネル工事は、若者が働きたくない理由に挙げる、3Kのすべてを満たす現場である。この異常な湧水で、最前線はその3Kの度合いが増していた。

さらに、ボーリング調査では16メガパスカル以上の高圧な地下水の存在を確認。これは、160メートルの滝から水が落ちてくるのと同じぐらいの圧力である。

ひとつ間違えば大事故に繋がりがかねない危険な状況に、最前線の作業員はおかれることになった。

普通なら誰しも腰が引けてしまう作業環境。しかし、誰ひとり文句を言う者はいなかった。

「これ乗り越えてこそ、一流の

土木屋」現場の作業員もまた、この試練に対してトンネル掘りのプロとしての誇りをかけていた。

そして、運命の再開の日。様々な人間の思いをのせて、ドリルがうなつた。残り400メートルは水との戦い。絶対に貫通させてやるという強い信念が彼らを動かしていた。

こうして、必死の排水作業と綿密な事前調査の結果、平成13年1月28日に蘇武トンネルは見事、無事故で貫通した。貫通した瞬間、射し込む光と、村岡から吹き込んだ爽やかな風。3年2カ月の歳月をかけて挑んだ男たちの顔はどれも、達成感の笑顔で満ちあふれていた。

そして、今

平成15年11月8日、開通式には地元住民や関係者を含め、約250名

が集まり、盛大にその完成を祝った。トンネルは今、但馬北部を横断する幹線道路として、この地域の文化の交流や流通を支えている。

工事関係者をさんざん悩ませた、あの大量の湧水。今では、トンネル施設内の電力の一部を賄う水力発電に、また、町営水道の水源として活用され、恵みの水として珍重されているという。

しかし、その裏側には熱意の運動で建設に導いた地元住民、土木屋としての誇りをかけたトンネルマンたちがいたことを忘れてはならない。こうした不屈の挑戦心が蘇武トンネルを貫通させたといっても過言ではないだろう。

協力：兵庫県豊岡土木事務所

大林組・川嶋建設特別共同企業体
蘇武トンネルJV工事事務所

春のブライダルフェア

会場コーディネート(カラーコーディネート・フラワーコーディネート・各種演出グッズ)やチャペルでの模擬結婚式、プロモーションビデオ上映やドレス試着会など、ご婚礼に関するご相談に応じております。お気軽にお越しください。

●婚礼相談の方にはプレゼントを進呈いたします。
尚、婚礼相談の予約をご希望の方は、お電話にて事前にお申し込みくださいませ。

オリックスグループ
ブルーリッジホテル

神鍋高原

兵庫県城崎郡日高町栗栖野55 〒669-5372

婚礼受付 Tel.(0796)45-1400

<http://www.inaker.or.jp/~blridge/>



4/4 SUN
11:00~18:00
ピアノライブ&バルーンショー
も予定しております
お気軽にお越しください

蘇武トンネル開通により村岡エリアの皆様にとって大変便利になりました

●各種宴会も受付けております。ご相談ください。